

【 4月5日(木) 北海道新聞(夕刊) 7面 】

患者の心癒やすあかり40点

製鉄記念室蘭病院で作品展

ぬくもりを感じさせる「あかり」あかり展」が、室蘭市の製鉄記念室をテーマにした作品展「わざの里山 蘭病院（知利別町）のせいてつギャラリーで開かれ、患者らの目を楽ませている。

胆振地方を拠点に活動する工芸家グループ「わざの里山」（江口貞広代表）が初めて主催した。木材を薄く切った作ったランプシェードや、ジェルキャンドル、ちりめん細工など、いずれも手作りの作品約40点を並べた。

絵鞆町の中村清さん(91)は「自然な感じできれい。気持ちが穏やかになるね」と話した。江口代表は「来場者から『癒やされる』と声を聞き、うれしい。ぜひ立ち寄って」と呼びかける。

入場無料。平日のみで午前9時から午後5時まで。23日まで。
（今関茉莉）
せいてつギャラリーで開かれている「わざの里山あかり展」

